

機械器具(51) 医療用嘴管及び体液誘導管  
管理医療機器 薬物気管支注入用カテーテル 70248000

## アトムピンクカテーテル

### 再使用禁止

#### 【警告】

- 輸液ラインとの誤接続がないよう十分確認して使用すること。  
[意図しない薬物の血管内投与などの重大事故につながるおそれがあるため。]

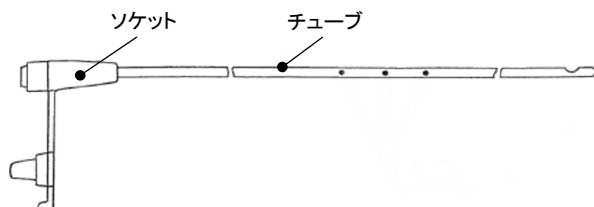
#### 【禁忌・禁止】

- 再使用禁止、再滅菌禁止

### 【形状・構造及び原理等】

#### 1. 各部の名称

・本品は、ポリ塩化ビニル(可塑剤:フタル酸ジ(2-エチルヘキシル))を使用している。



#### 2. 体に接触する部分の組成

ポリ塩化ビニル

#### 3. 各部の寸法

フレンチサイズ (Fr)	外径 (mm)	チューブ長 (cm)
3	1.0	40
4	1.35	
5	1.7	
6	2.0	60
7	2.35	70
8	2.7	80

#### 【使用目的又は効果】

気管、気管支への薬物投与に用いるカテーテルである。

#### 【使用方法等】

- 患者に投与する薬剤が充填されたシリンジ等を本品のソケットに接続する。
- 本品のチューブ内を薬剤で満たす。
- 気管内チューブ・気管切開チューブ等から呼吸回路を外し、本品のチューブを気管内チューブ・気管切開チューブ等を介して目的部位まで挿入する。
- チューブ部に付された目盛等を参考に、目的部位(本品のチューブ先端が気管内チューブ・気管切開チューブの先端からわずかに出る箇所)にチューブ先端部が留置されていることを確認する。
- 薬剤の投与を行う。

#### 【使用上の注意】

##### <重要な基本的注意>

- 本品を折り曲げたり、ねじったり過度な力を加えないこと。[破損や閉塞の原因となる。]
- 鉗子やピンセット等でつまんで傷をつけないように注意すること。注射針の先端、はさみ等の刃物、その他鋭利物等で傷をつけないように注意すること。[破断が生じる可能性がある。]
- チューブおよびチューブとソケットの接合部には、過度な引張りやチューブを押し込むような負荷を加えないこと。[チューブが破損する、または接合部が外れるおそれがある。]
- シリンジ等と本品を接続する際、緩みや外れが生じないように、確実に接続すること
- チューブの挿入は慎重に行い、挿入し過ぎに十分注意すること。[粘膜損傷を引き起こすおそれがある。]
- 予め患者に留置された気管チューブに挿入する場合、本品のチューブサイズは十分小さいものを使用すること。[気道抵抗が高くなる場合がある。]
- 薬剤投与が終了してもチューブを挿入したままにしないこと。[気道抵抗が高くなる場合がある。]
- 本品はポリ塩化ビニルの可塑剤であるフタル酸ジ(2-エチルヘキシル)が溶出するおそれがある。
- 本品とシリンジ等との着脱時は、本品を引っ張らないこと。

##### <相互作用(他の医薬品・医療機器との併用に関する事)>

##### 【併用注意】(併用に関する事)

- 本品を予め留置された気管チューブに挿入する場合、本品のチューブ外径サイズは気管チューブ内径の 1/2 以下を推奨するが、新生児に使用する場合はこの限りではない。

#### 【保管方法及び有効期間等】

##### <保管方法>

水ぬれに注意し、高温多湿、直射日光を避けて保管する。

##### <有効期間>

使用期限は外箱に記載 [自己認証データによる。]

#### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

##### ■製造販売業者

### アトムメディカル株式会社

〒338-0835 埼玉県さいたま市桜区道場 2-2-1

TEL:048-853-3661(大代表) FAX:048-853-0304(代表)